

“こどもの読書週間”にあわせてイベントを開催します。

- ① 第2回 ことばと音のフェスティバル♪ ちよだ音楽おはなし隊
- ② 児童書展示「子どもの頃に読んだ本 昭和30～40年代の児童書」

“こどもの読書週間(4月23日～5月12日)”にあわせて、以下のイベントと展示を行います。「おはなし」と「音楽」の珍しいコラボレーションイベントと、懐かしい児童書約250冊の展示は、いずれも大人も子どもも楽しめます。是非ご注目ください。

主 催：千代田区読書振興センター（千代田図書館内）

「物語」と「音楽」のコラボレーション！

第2回 ことばと音のフェスティバル♪ ちよだ音楽おはなし隊

5月8日(土)15時より、本の読み語りと音楽を同時に行うイベント「ことばと音のフェスティバル♪ ちよだ音楽おはなし隊」を千代田区役所1階で開催します。

昨年開催した第1回目では、音楽の効果により更に臨場感が増した物語に、たくさんの親子が聞き入ったり踊ったりと夢中になっている様子でした。

第2回目となる今回の音楽パートは大妻中学高等学校のマンドリン部が担当し、物語の場面にピッタリの曲や音を奏で、読み語りだけでは味わうことのできない空間を演出します。読み語りには「バラの花とマンドリン弾き」など世界の昔話を子どもから大人まで楽しめる内容で千代田図書館の司書がお届けします。

日 時：5月8日(土)15:00～(約1時間半)開場14:30

場 所：千代田区役所1階＝区民ホール

席 数：約60席／参加費無料(事前申込不要・当日先着順)※立見可

演奏曲目：となりのトトロ、歌劇「仮面舞踏会」よりワルツ など

おはなし：バラの花とマンドリン弾き(ジプシーの昔話)

仙女の贈り物(フランス・ドイツの昔話) など

音 楽：大妻中学高等学校のマンドリン部45名(高校1年生と中学3年生)

今年で創部50年。幅広いジャンルの演奏で全国大会でも優秀な成績を残している。

読み語り：宮崎亜古(千代田図書館司書)

懐かしい児童書を約 250 冊展示します。

子どもの頃に読んだ本 昭和 30～40 年代の児童書

昭和 30 年代後半～40 年代にかけて出版された児童書約 250 冊を、旧・富士見児童館（現・富士見こどもみらい館内「わんぱくひろば」）の蔵書からお借りし、特別に展示いたします。

展示本には「再販予定なし」の本も多く、現在では貴重なものばかりです。当時人気のあった SF や歴史の本、美しい装丁の本など子どもの頃に読んだきりだった本に再会できるかもしれません。また、お子さまにとっては、読んだことのないお話が多いことはもちろんですが、表紙に布を使っていたり、現在の書店では見かけない装丁や印刷の本だったり珍しい本ばかりだと思います。手に取って読める貴重な機会ですので、ぜひご覧ください。

期 間：開催中～5 月 12 日（水）

場 所：千代田図書館 9 階＝展示ウォール

展 示 数：約 250 冊

展示本（一部）：「世界の歴史」	中央公論社	昭 35-37 年
「少年少女世界の名著」	偕成社	昭 38-44 年
「国際児童文学賞全集」	あかね書房	昭 39-43 年
「与田準一全集」	大日本図書	昭 42 年
「ファンタジーブック」	理論社	昭 44-46 年
「新潮少年文庫」	新潮社	昭 45-47 年

本件お問合せ先：千代田図書館 広報担当：坂巻・米村 TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ先：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 9・10 階